



## 横浜市学力・学習状況調査の結果から

校長 古屋 澄人

令和6年がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年行われた横浜市学力・学習状況調査（以下 状況調査）の結果を分析しました。折本小学校の子どもたちの全体の傾向として、国語においては「知識・技能」「思考・判断・表現」、算数・社会においては「知識・技能」が概ね横浜市の平均以上でした。理科においては、「知識・技能」「思考・判断・表現」が市の平均を若干下回っていました。（詳細は学校HPに掲載しています）

子どもたちの生活意識は「地域や社会への関わり」について、おおむね関心が高く地域や社会とよりよい関わりをもちながら学習を進めようとする傾向にあります。これは、生活科や総合的な学習の時間（以下 総合）を中心に、積極的に地域の学習材にふれ、地域の人との出会いを大切にしている取組の成果であると考えます。また、一人一台端末を活用して情報を収集する能力が高く、学習したことを普段の生活にいかしていこうとする意識が高い傾向にあることがわかりました。

折本小学校では、学級や学年で設定した課題を解決するために、外部講師を招聘しての「出前授業」を積極的に取り入れています。栽培活動では、地場産業を支えている農家の方の指導、地域の歴史を伝承している人と出会い、地域の美化活動への参画をしています。6年生では、「お仕事ナビ」として保護者の方が講師となって仕事観について語っていただきました。こうした学習は、専門的な話を直接聞くことができます。また、その人の生き方にも触れることができ、「本物の学び」として子どもたちの視野を広げることに繋がっています。

12月に行われた「OK フェスタ」では、生活科や総合の取組や自分たちの思いや願いを互いに伝え合いました。保護者アンケートでは、「日頃の学習の様子が伝わってきた」「今後もこのような取組を続けてほしい」という意見をいただきました。しかしながら、状況調査の結果から子どもたちは、相手にわかりやすく伝えることに苦手意識をもっている傾向にあることがわかりました。子どもたちには、端末だけの情報に頼ることなく、実際に体験を通して実感することも情報収集の手段の一つであることを大切にし、体験したことをもとに深く考え、情報を適切に判断して、自信をもって表現できる教育活動を進めていきます。



小松菜 hair のみやこちゃんも登場しました

# OKフェスタ2023

12月9日土曜日、OK フェスタが行われました。各学級で進めてきた生活科・総合的な学習の時間の成果を発表しました。人やもの、こととの出会いや関わりを大切に、体験したことや調査したことなどを、どの学級も工夫して発表することができました。

6789組 むしておもしろい



1-1 あきの わくわく とんぐりまつり



1-2 あきの わくわく とんぐりまつり



1-3 あきの わくわく とんぐりまつり



2-1 ワクワクときどき おもちゃワールド



2-2 だれでも楽しくあそべるおもち



2-3 2年3組 いろいろおもちゃワールド



3-1 花いっぱい研究所



3-2 にこにこ折折マスタークラブ



3-3 3年3組たんけんたい  
450年前のほうけん(影絵劇)



4-1 ひまわり博士になろう



4-2 折本3R 夢ショップ



**4-3 水の国をかがやかそう!**



**5-1 五円玉からツナグ**



**5-2 仲町台グリーンプロジェクト**



**5-3 折本のまちのお菓子屋さん**



**6-1 お菓子と食事  
~食品ロス問題について考える~**



**6-2 全国の郷土料理を紹介しよう**



**6-3 まちのためにできること**



**クラス毎に何を題材にするか  
決めて取り組みました。  
発表するのは緊張するけれ  
ど、学んできたことを沢山の  
人に知ってもらう良い機会に  
なりました。**

